

夕張市財政再生計画の変更 (平成28年3月)の概要

- 昨年12月15日に夕張市の財政再生計画の変更に同意したが、その後に発生した新たな事情に早急に対応するため、財政の再生に必要な計画及び歳入又は歳出の増減額並びに歳入歳出年次総合計画のうち平成27年度から平成41年度までの各年度分の歳入・歳出額を変更するもの。
- 変更に伴い必要となる財源については、新たな歳入の確保及び歳出の抑制により対応することとしており、財政再生計画の主要部分である計画期間、財政再生の基本方針については変更はない。

I 経過

- H28. 2. 25 夕張市議会が財政再生計画の変更を議決
- 〃 夕張市長が総務大臣宛の財政再生計画変更報告書及び財政再生計画変更協議書を北海道知事に提出
 - 〃 北海道知事が意見を付して財政再生計画変更報告書及び財政再生計画変更協議書を総務大臣に提出

II 財政再生計画の歳入・歳出額の変更における主な内容

1 主な変更事項

平成27年度

(1) 幸福の黄色いハンカチ基金積立 (+190百万円)

夕張まちづくり寄附条例に基づき、夕張市のまちづくりに関して寄せられた寄附金が、当初予算で計上した予算額を大きく上回っており、当該寄附金を「幸福の黄色いハンカチ基金」へ積み立てるもの。

(財源) 寄附金収入190百万円

(2) 市営住宅再編事業 (+96百万円)

コンパクトシティの実現に向け、点在する市営住宅の移転集約化、住宅建替、既存住宅の長寿命化・改善、除却を行う市営住宅再編事業を平成22年から実施しているが、平成27年度実施分について、事業を追加計上するもの。

(財源) 国支出金15百万円、地方債81百万円

**(3) 「歴史・文化・スポーツ」地域資源がつなぐ希望挑戦プロジェクト
(+96百万円)**

平成27年度の国の補正予算において創設された「地方創生加速化交付金」を活用し、交流人口の創出に向けた施策などの地方版総合戦略に掲載予定の取組に資する事業を実施するもの。

(財源) 国支出金96百万円

※ 変更が必要となる一般財源については、財政調整基金繰入金等により対応するため、財政再生計画の主要部分である計画期間等への影響はない。

平成28年度

(1) 市営住宅再編事業 (+581百万円)

コンパクトシティの実現に向け、点在する市営住宅の移転集約化、住宅建替、既存住宅の長寿命化・改善、除却を行う市営住宅再編事業を平成22年から実施しているが、平成28年度においても計画的に事業を実施するもの。

(財源) 国支出金289百万円、道支出金28百万円、地方債194百万円、過疎対策事業債(ソフト)27百万円、一般財源43百万円

(2) 石炭博物館改修 (+272百万円)

地域文化の振興、地域と協働による文化振興を目指し、平成27年度より、新たな機能を創造する石炭博物館のリニューアルに向けて検討を実施しており、検討を踏まえ石炭博物館模擬坑道を改修するもの。

(財源) 道支出金126百万円、過疎対策事業債(ハード)126百万円、子ども・文化振興基金繰入金20百万円

(3) 橋梁長寿命化計画事業(橋梁点検・補修) (+179百万円)

市で管理する橋梁について、道路橋長寿命化計画に基づき、計画的に点検・補修を行ってきており、平成28年度においても事業実施するもの。

(財源) 国支出金116百万円、過疎対策事業債(ハード)45百万円、一般財源18百万円

※ 変更が必要となる一般財源については、財政調整基金繰入金等により対応するため、財政再生計画の主要部分である計画期間等への影響はない。

2 性質別歳入・歳出の増減

【一般会計】

平成27年度

(1) 歳入

国・道支出金の増（+224百万円）、繰入金の減（▲6百万円）、地方債の増（+190百万円）、その他の増（+207百万円）により615百万円の増

(2) 歳出

人件費の増（+53百万円）、物件費の増（+108百万円）、維持補修費の増（+20百万円）、扶助費の増（+2百万円）、建設事業費の増（+114百万円）、繰出金の増（+15百万円）、積立金の増（+224百万円）、その他の増（+80百万円）により615百万円の増

平成28年度

(1) 歳入

地方税の増（+21百万円）、地方譲与税の減（▲14百万円）、地方交付税の減（▲188百万円）、国・道支出金の増（+940百万円）、繰入金の増（+636百万円）、地方債の増（+705百万円）、その他の増（+48百万円）により2,149百万円の増

(2) 歳出

人件費の増（+46百万円）、物件費の増（+308百万円）、維持補修費の増（+50百万円）、扶助費の増（+290百万円）、建設事業費の増（+1,057百万円）、公債費の増（+4百万円）、繰出金の減（▲3百万円）、積立金の増（+166百万円）、その他の増（+231百万円）により2,149百万円の増

【診療所事業会計】

平成28年度

(1) 歳入

繰入金の増により12百万円の増

(2) 歳出

補助費等の増により12百万円の増

Ⅲ 財政の再生に必要な計画及び歳入又は歳出の増減額の変更

平成27年人事院勧告に準じて勤労手当の改定を行うことから、計画本文について次の通り変更を行う。

また、退職手当の支給月数の上限を国家公務員準拠とする条例改正を行うことから、計画本文について次のとおり変更を行う。

＜「第4 財政の再生に必要な計画及び歳入又は歳出の増減額」の内容＞

【変更前】

1 事務及び事業の見直し、組織の合理化その他の歳出削減計画

(1) 人件費

イ 一般職給与の削減

(略)

- ・ 期末勤労手当については、支給月数を 3. 3月 とし、役職加算は凍結する。
- ・ 退職手当支給月数の上限は、平成18年度の57月から平成21年度には30月まで削減 したところであるが、職員数の削減が大幅に進んだことから、平成22年度は33月とし、以降毎年3月ずつ復元し、平成30年度から条例本則の月数とする。

(略)

【変更後】

(略)

- ・ 期末勤労手当については、支給月数を 3. 4月 とし、役職加算は凍結する。
- ・ 退職手当支給月数の上限は、平成18年度の57月から平成21年度には30月まで削減 し、職員数の削減が大幅に進んだことから、平成22年度以降3月ずつ復元してきたところであるが、平成28年度から条例の月数とする。

(略)

(参考) 歳入・歳出の全体像

【一般会計】

(27年度予算)

(単位：百万円)

区分	変更前	変更後	増減額	主な内容	
歳入	地方税	804	804	—	
	地方譲与税	59	59	—	
	地方交付税	4,848	4,848	—	
	国・道支出金	1,876	2,100	224	国民健康保険基盤安定負担金(国) +7 国民健康保険基盤安定負担金(道) +2 河川等災害復旧事業費負担金 +21 社会保障・税番号制度番号カード交付事業費補助金 +2 社会資本整備総合交付金 +15 建設機械整備費補助金 ▲8 後期高齢者医療保険基盤安定負担金 +1 重度心身障害者医療費補助金 +2 年金生活者等支援臨時福祉給付金給付事業費(事務費)補助金 +81 地方創生加速化交付金 +96 地方公共団体情報セキュリティ強化対策費補助金 +6
	繰入金	1,097	1,091	▲6	幸福の黄色いハンカチ基金繰入金 +35 財政調整基金繰入金 ▲41
	地方債	684	875	190	し尿処理場建設事業債 ▲12 公営住宅建設事業債 +81 除雪車購入事業債 +8 過疎対策事業債(ソフト分) +109 情報セキュリティ強化対策事業債(補正予算債) +6
その他	1,821	2,027	207	夕張まちづくり寄附金 +190 空知産炭地域新産業創造等事業助成金 +16	
合計	11,189	11,804	615		
歳出	人件費	1,057	1,110	53	人件費(退職手当) +45 人件費(人事院勧告に基づく給与改定分) +6 年金生活者等支援臨時福祉給付金給付事業 +1
	物件費	827	936	108	公営住宅敷固有地借地料 +1 年金生活者等支援臨時福祉給付金給付事業 +5 「歴史・文化・スポーツ」地域資源がつなぐ希望挑戦プロジェクト +77 地方公共団体情報セキュリティ強化対策事業 +25 総合行政システム改修(選挙) +1
	維持補修費	415	435	20	施設管理(ユーパロの湯・幸福の黄色いハンカチ広場) +2 除排雪 +18
	扶助費	1,543	1,545	2	重度心身障害者医療費給付 +2
	建設事業費	1,013	1,127	114	市営住宅再編事業 +96 「歴史・文化・スポーツ」地域資源がつなぐ希望挑戦プロジェクト +18
	公債費	3,682	3,682	—	
	うち再生振替特例債	2,558	2,558	—	
	繰出金	964	978	15	国民健康保険事業会計繰出金 +13 介護保険事業会計繰出金 +2 後期高齢者医療事業会計繰出金 ▲1
その他	1,688	1,992	304	幸福の黄色いハンカチ基金積立 +190 財政再生計画調整基金積立 +34 幸福の黄色いハンカチ基金助成 +3 通知カード・個人番号カード関連事務 +2 中体連各種体育大会選手派遣費補助 +1 年金生活者等支援臨時福祉給付金給付事業 +74 「歴史・文化・スポーツ」地域資源がつなぐ希望挑戦プロジェクト +1	
合計	11,189	11,804	615		

※端数処理の結果、増減額及び合計が一致しない場合がある。

(28年度予算)

(単位：百万円)

区分	変更前	変更後	増減額	主な内容	
歳入	地方税	778	799	21	市民税個人(現年) +9 市たばこ税(現年) +8 固定資産税(現年) ▲11
	地方譲与税	71	57	▲ 14	自動車重量譲与税▲13 地方揮発油譲与税▲1
	地方交付税	4,599	4,411	▲ 188	普通交付税▲188
	国・道支出金	1,095	2,035	940	【国】 社会資本整備総合交付金 +499 障害者介護給付費等負担金(知的・身体)+120 児童手当負担金 +23 【道】 地域づくり交付金 +126 障害者介護給付費等負担金(知的・身体)+60 合板・製材生産性強化対策事業補助金 +49
	繰入金	753	1,389	636	財政調整基金繰入金 +502 幸福の黄色いハンカチ基金繰入金 +98 子ども・文化振興基金繰入金 +21 財政再生計画調整基金繰入金 +16
	地方債	714	1,419	705	臨時財政対策債 +199 公営住宅建設事業債 +194 過疎対策事業債(ソフト)+110 過疎対策事業債(ハード)+207
	その他	940	989	48	各種交付金 +90 財産収入 +24 使用料及び手数料 ▲62
	合計	8,951	11,100	2,149	
歳出	人件費	958	1,005	46	嘱託員報酬(地域おこし協力隊)+15 給料(再任用職員)+15 職員共済費 +9 職員手当(児童手当)+7 職員手当(退職手当)▲22
	物件費	542	850	308	し尿処理場各処理槽清掃委託料 +63 橋梁長寿命化修繕計画点検委託料 +44 ふるさと納税特産品送付委託料 +26 総合行政システム運用保守委託料 +15 測量調査委託料(丁未旭線林内路網整備)+9
	維持補修費	357	407	50	修繕料(市営住宅再編事業)+52 光熱水費(除排雪)+18 消防デジタル無線等保守点検委託料 +8 修繕料(し尿処理場維持管理)▲13 修繕料(市営住宅修繕)▲16 光熱水費(道路橋梁管理)▲17
	扶助費	1,216	1,506	290	障害福祉サービス給付費(障害者自立支援事業)+240 生活扶助等給付費(生活扶助)+25 児童手当給付費(児童手当給付)+24 療養介護医療給付費(障害者自立支援事業)+13 保育所入所児童扶助費(保育入所児童扶助)▲29
	建設事業費	75	1,132	1,057	石炭博物館模擬坑道改修工事 +252 市営住宅建設工事(市営住宅再編事業)+219 橋梁長寿命化修繕計画補修工事 +115 老朽住宅除却工事(市営住宅再編事業)+87 林内路網整備工事(丁未旭線林内路網整備)+38 公園施設長寿命化補修工事 +24
	公債費	3,669	3,673	4	起債元金 +37 起債利子 ▲33
	うち再生振替特例債	2,558	2,558	—	
	繰出金	991	987	▲ 3	介護保険事業会計繰出金 +31 後期高齢者医療事業会計繰出金 +15 診療所事業会計繰出金 +12 国民健康保険事業会計繰出金 +11 後期高齢者医療給付費負担金 +11
	その他	1,144	1,541	397	財政再生計画調整基金積立金 +162 民間賃貸住宅建設費補助金 +90 水道事業会計補助(水道事業会計繰出)+88 臨時福祉給付金 +17 多面的機能支払交付金負担金 +11
	合計	8,951	11,100	2,149	

※端数処理の結果、増減額及び合計が一致しない場合がある。

【診療所事業会計】

(28年度予算)

(単位：百万円)

区 分		変更前	変更後	増減額	主な内容
歳 入	財 産 収 入	0	0	－	
	繰 入 金	92	103	12	一般会計繰入金+12
	諸 収 入	0	0	－	
	地 方 債	0	0	－	
	繰 越 金	0	0	－	
	合 計	92	103	12	
歳 出	物 件 費	0	0	－	
	維 持 補 修 費	0	0	－	
	補 助 費 等	29	41	12	市立診療所負担金+10 市立診療所病床負担金+2
	建 設 事 業 費	0	0	－	
	公 債 費	63	63	－	
	合 計	92	103	12	

※端数処理の結果、増減額及び合計が一致しない場合がある。